

令和8年度総会議案書

日 時 令和8年6月5日(金) 午後4時20分～

場 所 城山ホテル鹿児島

一般社団法人 鹿児島県LPガス協会

鹿児島市鴨池新町5番6号

電 話 099-250-2535

第15回 一般社団法人 鹿児島県LPガス協会

通常総会

日 時： 令和8年6月5日(金) 16時20分～

場 所： 城山ホテル鹿児島 2階「クリスタル」

《次 第》

1・開会

2・物故者への黙とう

3・会長あいさつ

祝辞

来賓紹介

4・議長選出

5・議案審議等

《議 案》

第1号議案 令和7年度収支決算について承認を求める件

第2号議案 任期満了に伴う役員（理事、監事）選任の件

第3号議案 その他

《報告事項》

1・令和7年度事業報告について

2・令和8年度事業計画並びに収支予算について

6・その他

7・閉会

総会終了後、記念大会、記念講演、記念祝賀会を開催します。

目 次

1・物故者名簿	3
2・議 案	4
3・総会に対する理事の提出書	5
4・会員、会員販売事業所、役職員、事務局の状況	6
5・令和7年度会議一覧	8

【議 案】

1・令和7年度収支決算について承認を求める件	10
2・任期満了に伴う役員（理事・監事）選任の件	17
3・そ の 他	

【報告事項】

1・令和7年度事業報告	18
2・令和8年度事業計画及び収支予算	43
令和8年度会費賦課基準及び徴収方法	53
収支予算書	54

【参考資料】

1・令和7年度 お客様からの相談事例	59
2・2025年度 県内事故一覧	63
3・2025年度 業者賠償責任保険統計	64

物故者名簿

謹んでお悔やみ申し上げます

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

区分	物故者名	死亡年月日	販売事業所名	住所	喪主
大 隅	池田 稔也	令和7年 12月8日	池 田 商 店	垂水市上町87番地2	池田 節子

【議 案】

第1号議案 令和7年度収支決算について承認を求める件

令和7年度財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書について承認を求めるものです。

第2号議案 任期満了に伴う役員（理事、監事）選任の件

令和6年度通常総会において選任された役員及び令和7年度に補充選任された役員が任期満了となるため、定款の規定に基づき選任を行うものです。

第3号議案 その他

【報告事項】

- 1・令和7年度事業報告について
- 2・令和8年度事業計画並びに収支予算について
- 3・その他

総会に対する理事の提出書

令和7年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書その他各議案を別紙のとおり提出致します。

地区	理事氏名	所 属	地区	理事氏名	所 属
鹿児島	上村 眞一	上村石油ガス(株)	卸元企業等	大川 元広	鹿児島県経済連
〃	吉満 匡弘	日本ガスエネルギー(株)	〃	川野 孝一	アストモスリテイリング(株)
〃	末吉 高尋	末吉ガス(株)	〃	山王 浩展	井上商工(株)
大隅	宮蘭 春人	サツマガス工業(株)	〃	神園 松喜	カマタ(株)鹿児島支店
〃	秋元 耕一郎	秋元ガス(株)	〃	梶 正治	(株) 共 栄
〃	村中 幸一	(株)レモンガスかごしま	〃	久田 晴己	(株)コアガス日本
曾於	児玉 孝徳	(有)クオールコダマ	〃	江頭 大作	(株)ツバメガスフロンティア
始良霧島	末重 俊郎	末重商事(有)	〃	二宮 秀樹	日米ユナイテッド(株)
〃	丸野 史朗	(有)丸野石油店	〃	森山 忠文	マスダガス&リテイリング(株)
北薩	褁川 徹朗	第一石油ガス(有)	〃	日高 和人	(株)M i s u m i
〃	東原 孝浩	(有)東原石油	〃	高良 真	小平 (株)
川薩	若田 吉朗	(有)ガスラ	〃	比留間 一夫	三菱オブリガス西日本(株)
〃	蔵元 保海	蔵元液化ガス(株)	〃	上野 恵太	イワタニ南九州(株)
南薩	市田 芳一	(株)旭ガス	〃	篠田 浩二	(株)エコア
〃	小園 藤生	(有)コゾノ	〃	内村 武志	サツマ酸素工業(株)
〃	小久保 幹生	(有)大坪プロパンガス	〃	湯田 勲	南国殖産(株)
指宿	諸留 悟	モロドメキャロット エネルギー(株)	〃	今村 圭二	県LPガス協会
〃	竹下 保治	竹下石油店			
熊毛	高崎 吉弘	(株)タカサキ	地区	監事氏名	所 属
〃	田中 真司	(株)有馬石油店	鹿児島	有村 秀一	(株)谷山ガス
奄美	豊 隆文	大島石油(株)	鹿児島	永吉 哲哉	永吉税理士事務所
〃	河村 淳一	吉田商事(株)	鹿児島	酒匂 大策	(有)酒匂商会

会 員 の 状 況

令和8年3月31日現在

項 目	令和6年度末	1年間の異動		令和7年度末	構成比(%)
		本年度加入	本年度退会		
正 会 員	445	3	16	432	88.2
準 会 員	33	0	2	31	6.3
賛助会員	26	1	0	27	5.5
合 計	504	4	18	490	100

正会員販売事業所の状況

令和8年3月31日現在

区分 支部	一 般			農 協			計		合計	令和7年3月 31日との 増減数
	企業	支店	計	企業	支店	計	企業	支店		
鹿 児 島	52	10	62	1	0	1	53	10	63	△ 1
大 隅	38	14	52	1	2	3	39	16	55	△ 1
曾 於	18	7	25	2	0	2	20	7	27	
始良霧島	31	23	54	0	0	0	31	23	54	△ 4
北 薩	27	13	40	1	0	1	28	13	41	△ 1
川 薩	35	12	47	2	0	2	37	12	49	△ 2
南 薩	36	11	47	1	0	1	37	11	48	
指 宿	26	8	34	1	0	1	27	8	35	△ 3
熊 毛	17	5	22	1	0	1	18	5	23	
奄 美	27	4	31	1	5	6	28	9	37	△ 1
合 計	307	107	414	11	7	18	318	114	432	△ 13

役 職 員 の 状 況

令和8年3月31日現在

区 分		項 目	令和6年度末	本年度中の異動		令和7年度末
				就 任 (採用)	退任・死亡 (退職)	
役 員	理 事	非常勤理事	38	3	3	38
		常 勤 理 事	1	0	0	1
		合 計	39	3	3	39
	監 事	3	1	1	3	
職 員	正 職 員	男 子	3	(1)	(1)	3
		女 子	2	(0)	(0)	2
		合 計	5	(0)	(0)	5

令和7年度会議一覧

(総務関係)

会議名	実施日	主な内容等
通常総会	令和7年 5月20日	<ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度事業報告及び収支決算について ○令和7年度事業計画及び収支予算について ○定款の一部変更について ○その他
理事会	令和7年 4月25日	<ul style="list-style-type: none"> ○通常総会への提案事項について
総務委員会	令和8年 2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ○令和7年度事業報告 ○令和8年度事業計画 ○支部総会の開催について ○支部理事の推薦について
正副会長会	年度内に12回開催	<ul style="list-style-type: none"> ○令和7年度通常総会の進め方について ○令和7年度主要事業の進め方について ○省令改正への対応について ○各委員会の開催結果について ○理事会提案事項について ○学校体育館へのGHP導入について ○九州ブロック関係事業への対応について ○70周年記念事業の実施について ○その他

【保安・需要開発関係】

会議名	実施日	主な内容等
保安・需要開発合同委員会	令和7年7月22日(火) (プロパンガス会館)	○令和7年度事業計画と進め方について ○意見交換 ○その他
	令和7年10月23日(木) (プロパンガス会館)	○上半期事業報告及び下半期事業計画について ○意見交換 ○その他
	令和8年2月20日(金) (サンプラザ天文館)	○令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画について ○意見交換 ○その他

【消費者相談・販売事業者指導支援事業関係】

会議名	実施日	主な内容等
相談所委員会	令和8年1月29日(木) (アートホテル鹿児島)	○令和7年度 お客様相談事業実施結果について、他

第1号議案 令和7年度収支決算について承認を求める件

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		金額
(流動資産)		
	現金預金	201,305,349
	現 金	154,187
	普通預金	149,074,368
	普通預金 (鹿児島銀行 656055)	142,625,066
	普通預金 (鹿児島信用金庫 0045630)	5,619,063
	普通預金 (南日本銀行 1215409)	231,268
	普通預金 (県信連 0007030)	95,602
	普通預金 (商工中金 1035282)	12,699
	普通預金 (福岡銀行 1231492)	111,199
	普通預金 (三井住友銀行 5162625)	379,471
	定期預金	19,800,000
	鹿児島銀行	9,900,000
	鹿児島信用金庫	9,900,000
	緊急出動特定預金 (定期)	31,750,641
	南日本銀行	2,575,274
	県信連	11,943,229
	商工中金	8,232,138
	福岡銀行	9,000,000
	振替貯金	526,153
	未収会費	195,250
	未 収 金	1,907,328
	未収金	54,224
	流通改善事業費補助金収入	1,550,000
	地域防災対応体制整備事業費補助金収入	303,104
	未収委託金	699,600
	前払費用	1,798,589
	前払費用	1,774,279
	名刺ベース代	24,310
	仮 払 金	15,892
	年末調整	15,892
	立 替 金	15,400
	その他	15,400
	有価証券	33,829,000
	額 面	28,260,000
	プレミアム (20%)	5,569,000
	棚 卸 品	2,597,060
	貯 蔵 品	21,893
流動資産合計		242,385,361
(固定資産)		
基本財産		
特定資産		
その他固定資産		
	退職給付引当資産 (定期 三井住友銀行)	3,071,695
	職 員	3,071,695
	建物	429,900
	車両運搬具	1
	備 品	1,651,067
	電話加入権	330,614
	敷 金	1,516,550
固定資産合計		6,999,827

財 産 目 録

令和 8年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		金額
資産合計		249,385,188
(流動負債)	未払金	640,888
	未払金	640,888
	預り金	173,164
	雇用保険料	107,796
	テキスト代	57,110
	その他	8,258
流動負債合計		814,052
(固定負債)	退職給付引当金	3,871,695
	創立記念行事特別積立金	3,350,000
	お客様保安キャンペーン事業引当金	13,142,299
	業界広報活動事業引当金	503,508
	事業引当金	105,096,000
固定負債合計		125,963,502
負債合計		126,777,554
正味財産		122,607,634

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取会費	55,501,840	49,054,020	6,447,820
会費収入	44,319,260	37,653,300	6,665,960
LP協会TVCM特別会費	419,000	423,700	△4,700
お客様保安キャンペーン特別会費	1,574,400	1,611,900	△37,500
業界広報活動特別会費	9,189,180	9,365,120	△175,940
②事業収益	20,062,077	20,367,798	△305,721
保安講習会等受講料収入	514,000	521,000	△7,000
関連資格受講料収入	324,000	645,000	△321,000
テキスト収入	2,797,867	2,910,761	△112,894
あっ旋品収入	6,734,176	6,687,279	46,897
受講料収入	4,469,260	4,942,660	△473,400
国家試験受託収入	4,523,174	4,141,898	381,276
県委託収入	699,600	519,200	180,400
③補助金等収入	1,853,104	2,368,140	△515,036
流通改善事業費補助金収入	1,550,000	1,550,000	0
地域防災対応体制整備事業費補助金収入	303,104	818,140	△515,036
④その他収入	4,900,000	4,900,000	0
受入事務受託収入	4,900,000	4,900,000	0
⑤雑収益	3,669,272	3,669,708	△436
受取利息	333,567	80,746	252,821
施設収入	837,375	869,680	△32,305
雑収入	2,376,635	2,169,282	207,353
退職給付引当金戻入益	121,695	550,000	△428,305
⑥積立金取崩・繰入等収入	16,671,147	13,890,781	2,780,366
LPライフ取扱収入	2,511,147	2,830,781	△319,634
お客様保安キャンペーン事業引当金取崩収入	13,948,000	11,060,000	2,888,000
業界広報活動事業引当金取崩収入	212,000	0	212,000
経常収益合計	102,657,440	94,250,447	8,406,993
(2) 経常費用			
①事業費	27,959,695	31,056,444	△3,096,749
売上原価	6,851,964	6,903,855	△51,891
運搬費	623,000	578,245	44,755
材料費	620,570	992,575	△372,005
謝金	500,137	357,137	143,000
旅費交通費	3,661,286	3,640,740	20,546
交際費	281,700	216,870	64,830
会議費	677,115	1,649,657	△972,542
通信費	774,850	1,077,103	△302,253
会場借料	760,978	1,039,040	△278,062
什器備品費	0	11,801	△11,801
事務用品費	2,461	5,409	△2,948
印刷費	433,026	676,721	△243,695
図書費	33,957	25,531	8,426
広告宣伝費	5,960,000	6,016,000	△56,000
活動促進費	5,044,568	4,954,984	89,584
啓発ポスター費	103,230	74,920	28,310
研修費	373,080	1,730,080	△1,357,000
施設運営費	899,868	896,117	3,751
雑費	357,905	209,659	148,246
②管理費	41,006,150	41,117,106	△110,956
役員報酬	5,474,560	5,455,570	18,990
給料手当	16,567,519	16,010,307	557,212
福利厚生費	3,659,673	3,464,543	195,130

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
退職共済費	337,000	384,000	△47,000
旅費交通費	683,050	804,703	△121,653
交際費	203,750	217,265	△13,515
会議費	38,661	49,772	△11,111
通信費	817,798	776,477	41,321
会場借料	0	3,300	△3,300
什器備品費	0	39,600	△39,600
事務用品費	37,689	36,412	1,277
入居管理費	4,649,948	4,672,449	△22,501
印刷費	237,353	194,408	42,945
図書費	117,420	199,595	△82,175
顧問料	396,000	396,000	0
環境衛生費	300,710	274,650	26,060
保険費	76,680	77,160	△480
租税公課	463,971	599,677	△135,706
諸負担金	2,902,000	2,984,700	△82,700
慶弔費	60,000	130,000	△70,000
OA機器管理維持費	2,139,125	1,605,438	533,687
ホームページ管理費	303,600	303,600	0
車両管理維持費	313,775	461,429	△147,654
業務委託費	928,840	0	928,840
雑費	297,028	1,976,051	△1,679,023
③その他管理費	2,090,454	2,255,859	△165,405
減価償却費	793,454	678,659	114,795
消費税	1,297,000	1,577,200	△280,200
④積立金・引当金繰入等支出	30,781,695	19,234,900	11,546,795
退職給付引当資産支出	921,695	600,000	321,695
お客様保安キャンペーン事業引当金繰入額	13,948,000	12,471,900	1,476,100
業界広報活動事業引当金繰入額	212,000	163,000	49,000
次期事業引当金繰入額	15,700,000	6,000,000	9,700,000
経常費用合計	101,837,994	93,664,309	8,173,685
評価損益等調整前当期経常増減額	819,446	586,138	233,308
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	819,446	586,138	233,308
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	4	0	4
備品除却損	4	0	4
経常外費用合計	4	0	4
当期経常外増減額	△4	0	△4
税引前当期一般正味財産増減額	819,442	586,138	233,304
当期一般正味財産増減額	819,442	586,138	233,304
一般正味財産期首残高	121,788,192	121,502,054	286,138
一般正味財産期末残高	122,607,634	122,088,192	519,442
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	122,607,634	122,088,192	519,442

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	201,305,349	187,498,560	13,806,789
現 金	154,187	166,342	△12,155
普通預金	149,074,368	135,222,290	13,852,078
定期預金	19,800,000	19,800,000	0
緊急出動特定預金（定期）	31,750,641	31,750,641	0
振替貯金	526,153	559,287	△33,134
未収会費	195,250	187,100	8,150
未 収 金	1,907,328	2,611,096	△703,768
未収委託金	699,600	519,200	180,400
前払費用	1,798,589	1,705,035	93,554
仮 払 金	15,892	0	15,892
立 替 金	15,400	1,787	13,613
有価証券	33,829,000	32,269,000	1,560,000
棚 卸 品	2,597,060	2,445,528	151,532
貯 蔵 品	21,893	27,822	△5,929
流動資産合計	242,385,361	227,265,128	15,120,233
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産（定期 三井住友銀行）	3,071,695	2,350,000	721,695
特定資産合計	3,071,695	2,350,000	721,695
(3) その他固定資産			
建物	429,900	480,271	△50,371
車両運搬具	1	1	0
備 品	1,651,067	787,054	864,013
電話加入権	330,614	330,614	0
敷 金	1,516,550	1,516,550	0
その他固定資産合計	3,928,132	3,114,490	813,642
固定資産合計	6,999,827	5,464,490	1,535,337
資産の部合計	249,385,188	232,729,618	16,655,570
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	640,888	797,990	△157,102
預 り 金	173,164	163,934	9,230
流動負債合計	814,052	961,924	△147,872
2 固定負債			
退職給付引当金	3,871,695	3,587,695	284,000
創立記念行事特別積立金	3,350,000	3,050,000	300,000
お客様保安キャンペーン事業引当金	13,142,299	13,142,299	0
業界広報活動事業引当金	503,508	503,508	0
事業引当金	105,096,000	89,396,000	15,700,000
固定負債合計	125,963,502	109,679,502	16,284,000
負債の部合計	126,777,554	110,641,426	16,136,128
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	122,607,634	122,088,192	519,442
正味財産の部合計	122,607,634	122,088,192	519,442
負債及び正味財産合計	249,385,188	232,729,618	16,655,570

全国LPガス保安共済事業団鹿児島県支部
令和7年度 収支決算書
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(収入の部)

単位：円

勘定科目	令和7年度予算額 (A)	令和7年度決算額 (B)	差異 (B) - (A)	摘要
募集経費	3,241,000	3,266,329	25,329	
付保証明経費	155,000	150,300	△ 4,700	
利息収入	900	1,186	286	
ブロック会議経費	0	62,500	62,500	
当期収入合計	3,396,900	3,480,315	83,415	

(支出の部)




単位：円

勘定科目	令和7年度予算額 (A)	令和7年度決算額 (B)	差異 (B) - (A)	摘要
給与等	3,011,900	3,039,340	27,440	
通信連絡費	95,000	121,140	26,140	
旅費交通費	0	0	0	
事務用品費	20,000	27,849	7,849	
印刷費	50,000	33,330	△ 16,670	
賃借料	180,000	164,760	△ 15,240	
会議費	30,000	26,776	△ 3,224	
雑費	10,000	4,620	△ 5,380	
ブロック会議費	0	62,500	62,500	
当期支出合計	3,396,900	3,480,315	83,415	

監査報告書

令和8年4月17日

一般社団法人鹿児島県LPガス協会
会長 市田 芳一 様

監事 有村 秀一 
監事 酒匂 大策 
監事 永吉 哲哉 

私たち監事は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項及び第124条第1項並びに一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第2項の規定に基づき、当協会の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度に係る理事の職務執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書及び公益目的支出計画実施報告書の監査を実施した。

1・監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて事業報告及び理事の業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）並びに附属明細書の妥当性を監査した。
- (3) 上記(2)の手続きを実施した後、当該計算書及び附属明細書に基づいて作成されている公益目的支出計画実施報告書の妥当性を検討した。

2・監査意見

- (1) 事業報告の内容は真実であると思われる。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は無いと認める。
- (3) 計算書類及び附属明細書は、当協会の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示していると認める。

第2号議案

任期満了に伴う役員（理事・監事）選任の件

（提案理由）

令和6年度通常総会（令和6年5月23日）において選任された役員並びに令和7年度通常総会（令和7年5月20日）において補充選任された役員は、定款第14条に基づき、任期満了となるため選任を行うものです。

なお、役員（理事）の選任は定款第12条に基づき各支部及び卸元事業所から推薦された方々を通常総会において承認していただきます。

令和7年度事業報告

令和7年1月、アメリカ第47代大統領にトランプ氏が就任し、「アメリカ・ファースト」（米国第一主義）を掲げ相互関税を導入、世界金融市況は株価急落や為替市場変動等一時的な混乱を招きました。その後もロシア・ウクライナ間紛争への関与、最近ではイスラエルと共にイランへの攻撃等世界中に大きな混乱を惹起しています。

関連してイランがホルムズ海峡を封鎖したことから原油価格が上昇し、ガソリン価格が急騰しました。

LPガス業界においては不適正な取引を是正し、お客様に信頼される料金体系を構築するために省令が改正され、「過大な営業行為の制限」「料金情報の提供」「三部料金制」の3つが令和6年4月2日に公布され、同年7月から一部が施行されました。

公布後約2年が経過しましたが、長い期間に亘って継続されてきた悪しき慣行が是正される動きも出ている一方で旧態依然とした営業手法も存在しているようで、完全には正されていくには時間が必要であると思われまます。

本県においては、鹿児島県からの委託を受けて100事業所の販売店点検を実施し、今回は改正省令への対応についても実態を確認させていただきました。三部料金制については多くの事業所が対応されていましたが、自主取組宣言については、法律行為で無いこともあり取組が遅れていました。しかし、その後取組を進めていただき現時点では80%を超える公表率になっています。

過大な営業行為の制限については、以前は止む無く実施していたという実態もあったようですが、現在は「していない」「できない」といった回答を多く聞きました。

本年度は今後の協会運営を考慮して約20年ぶりに会費値上げを承認していただきました。その結果財務も安定し、会員数の減少、講習関係の収入減は続きますが、何とか対応できるものと考えています。

本年度も現金還元キャンペーンを実施し、昨年以上の応募がありました。

また、カーボンニュートラルへの対応は、ニューリーダー会を中心に「カーボンオフセット」に取組み、鹿児島エコファンドから4.4トン分のクレジットを購入し、本日の総会やニューリーダー会の会議開催に係る温室効果ガスのニュートラル化に利用されています。

本年度も会員事業所皆様のご支援とご協力、鹿児島県の支援により予定した事業を計画どおり実施することができました。深く感謝申し上げます、報告とさせていただきます。

令和7年度事業報告

総務委員会

1・協会運営に関する諸会議の開催

(1) 通常総会

日 時：令和7年5月20日（火）午後3時30分～同4時40分

場 所：鹿児島商工会議所ビル4階

議 題：令和6年度収支決算について承認を求める件
会費賦課基準変更の件

定款の一部変更について（理事定数の減、電子提供措置の導入）

出席者：実出席 104名、委任状 260名 計364名（出席率80%）

議 長：末吉 高尋氏（鹿児島支部）

議事録署名人：末重 俊郎、篠田 浩二の2氏

(2) 理事会

【第1回】

日 時：令和7年4月25日（金）午後1時30分～同2時30分

場 所：鹿児島県プロパンガス会館2階会議室

議 題：令和6年度事業報告及び収支決算

令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）

会費賦課基準改定の件

定款の一部変更について（理事定数、電子提供措置導入）

(3) 総務委員会

【第1回】

日 時：令和8年2月19日（木）午後1時15分～

場 所：鹿児島県プロパンガス会館2階会議室

議 題：令和7年度主要事業報告及び令和8年度事業計画案について
支部総会の開催、支部理事の推薦について
その他

(4) 保安・需要開発合同委員会は 年3回（7、10、2月）開催した。

第2回目はオンライン会議

(5) ニューリーダー会（適宜開催）

全L協に「未来創造委員会」が発足したため全国LPガス協会、九州ブロックLPガス協議会と歩調を合わせ協議。カーボンオフセットについて検討中。

(6) 正副会長会は、原則として毎月1回開催した。

2・支部活動の強化

(1) 支部との連携、支部総会への出席

4月から開催された全支部総会に会長若しくは副会長、専務が出席した。

3・会員、支部長への情報提供

情報提供手段として以下を活用した。

(1) ホームページ(年間講習計画、最新情報等)のアップ、随時更新

(2) メールマガジン配信

同一内容を協会ホームページにもアップした

(3) F A X一斉送信による連絡、情報提供

(4) L I N Eによる情報提供

登録者の反応が良い、迅速な情報提供が可能

災害時を想定した緊急通報訓練時にも有用(報告率72・4%)

※現在のLINE登録者数 568アカウント(1事業所で複数名登録の例あり)

(5) メールマガジンの発信

ライン等で発信できない情報量の多い場合に利用

※登録者数203名、発信後の開封率 約37% (本年新年号の場合)

4・業者賠償責任保険の更改

加入が義務化されている業者賠償責任保険の更改手続きを行った。

なお、令和7年度からWEBによる申込「L-pin(えるぴん)」がスタート

初年度利用は約75%

5・避難所となる学校等体育館へのGHP導入提案活動

国が学校体育館に空調設備の導入を推進するため、補助金を設けたことから各自治体に対して積極的な提案活動を実施した。

令和7年度は以下のとおり実施した。

1	鹿児島市	7・4・14	下鶴市長	国の制度よく理解 藤崎県議同行
2	日置市	7・6・2	永山市長	トイレ、バリアフリーが優先
3	指宿市	7・6・13	打越市長	国の補助金、行政所管の仕組みに精通
4	伊佐市	7・7・9	総務課長	今後検討する
5	曾於市	7・9・5	竹田市長	導入に意欲的、優先順課題
6	薩摩川内市	7・9・26	教育総務課長	トイレ様式化、バリアフリーが優先
7	枕崎市	7・9・29		見積り提出

【実施結果】

- 1・鹿児島市は10小学校を具体的に指定し、設置を推進することになった。
中郡、谷山小学校等の10校が対象。今後、2033年度までに毎年10校程度整備していく方針。
- 2・南さつま市は令和6年度に提案していたが、導入にあたりガスも選択肢の一つにされた模様。

6・その他関連事業

会員の加入・退会状況

正会員・準会員・賛助会員の加入・退会は次のとおり。

(1) 正 会 員

新規加入者		退 会 者	
支部名	事業所名 (加入年月日)	支部名	事業所名 (退会年月日)
始良霧島	太陽ガス(株) 鹿児島北営業所 (令和8年3月16日)	大 隅	株Misumi ミスミガス 佐多店 (令和7年4月1日)
南 薩	太陽ガス(株) 南薩営業所 (令和8年3月16日)	指 宿	黒田石油(株) (令和7年4月15日)
指 宿	太陽ガス(株) 指宿営業所 (令和8年3月16日)	始良霧島	花田商店 (令和7年5月15日)
		指 宿	株マツタニ (令和7年5月19日)
		奄 美	株サン商事 (令和7年5月22日)
		始良霧島	株Sakura (令和7年6月30日)
		川 薩	有石原商会 (令和7年8月18日)
		指 宿	吉永商店 (令和7年9月16日)
		始良霧島	日米ユナイテッド(株) 鹿児島支店 始良営業所 (令和7年12月23日)
		北 薩	北さつま農業協同組合 伊佐ガスセンター (令和8年3月5日)
		川 薩	北さつま農業協同組合 川内ガスセンター (令和8年3月5日)
		始良霧島	有秋窪石油 (令和8年3月9日)

新規加入者		退会者	
支部名	事業所名 (加入年月日)	支部名	事業所名 (退会年月日)
		始良霧島	小平(株) 霧島営業所 (令和8年3月16日)
		南 薩	小平(株) 南薩営業所 (令和8年3月16日)
		指 宿	小平(株) 山川営業所 (令和8年3月16日)
		鹿 児 島	リコピングス鹿児島(株) (令和8年3月27日)

(2) 準 会 員

新規加入者		退会者	
	事業所名 (加入年月日)		事業所名 (退会年月日)
			(株)中央総業 (令和7年5月27日)
			(有)ミサカガス (令和7年8月31日)

(3) 賛 助 会 員

新規加入者		退会者	
	事業所名 (加入年月日)		事業所名 (退会年月日)
	エヌ・ティ・ティ テレコン(株) 九州支店 (令和7年4月1日)		

令和7年度事業報告

保安委員会

1. 販売事業所、保安機関への指導

●保安講習会の開催

県内の下記10会場において実施し、全事業所が参加した。

実施結果は以下のとおり。

期日	場所	対象支部	参加者数
9月9日	鹿児島県プロパンガス会館	鹿児島	88
9月10日	西之表市民会館	熊毛	62
9月11日	鹿屋市農業研修センター	大隅	35
9月12日	アマホーム PLAZA 3階	奄美	59
9月16日	南さつま市民会館	南薩	42
9月24日	指宿市民会館	指宿	35
9月25日	始良市文化ホール「加音ホール」	始良霧島	49
9月25日	未吉中央公民館	曾於	52
9月26日	ホテルABCパレス	北薩	35
9月26日	SSプラザせんだい 3階	川薩	30
10月8日	鹿児島県プロパンガス会館	未受講者	26
10月21日	鹿児島県プロパンガス会館	未受講者	1

合計:514名

2. 「液化石油ガス安全高度化計画2030」の実施

●自主保安活動チェックシートを活用した自社の保安体制の確立

昨年度同様、各事業所に対して本チェックシートを配布、自己評価を実施のうえ、ご報告いただいた。

なお、提出率については下表のとおりであった。

鹿児島県における報告事業所の提出率(年度別)

年度	鹿児島県	全国
令和7年度	95.1%	90.9%
令和6年度	95.0%	91.6%
令和5年度	94.7%	91.5%

3. 販売事業所等に対する立入検査保安指導(鹿児島県委託事業)

県から受託し、100事業所を対象に立入検査保安指導を実施した。

7月14日(月)に販売事業所点検指導説明会を、県担当者出席のもと実施した。

4. チーム LPG 編成の稼働体制確立

今年度は、鹿児島県担当の第八地域情報伝達訓練をもって県単位訓練に代えたため、別途県単位訓練は実施しなかった。

5. 災害発生時の緊急連絡・応援体制の確立

地震や台風等の自然災害発生時における応急措置をはじめとした防災技術の習得を目的として、下記の訓練に参加または実施した。

〈防災訓練関係〉

(1)鹿児島県総合防災訓練への参加

日 時：令和7年5月25日(日) 8:30~12:30

場 所：さつま町(宮之城運動公園・体育館、川内川河川敷等)

参加者：川薩支部、協会事務局

内 容：展示訓練(発電機、炊出しステーション)を実施。

炊出しステーションではお湯を沸かし、発電機では投光器への電力供給を行った。

(以下、訓練当日の活動写真を一部掲載)



- ①パネル展示
- ②ブース全体
- ③統監視察対応
(塩田知事)

(2)桜島火山爆発総合防災訓練への参加

日 時：令和8年1月10日(土) 9:30~12:30

場 所：吉野中学校

参加者：鹿児島支部、協会事務局

内 容：展示訓練(発電機、ガスファンヒーター、炊出しステーション)を実施。テントに掲示した横断幕では、他県で導入されているGHPIについての紹介を行った。

(以下、訓練当日の活動写真を一部掲載)



〈災害時の連絡体制及び支援体制の整備関係〉

(1)第八地域訓練の実施

〈事前会議〉

日 程：令和7年9月18日(木) 13時30分~14時30分

場 所：ZOOMを利用したオンライン会議

参加者：鹿児島県協会ほか九州各県協会、市田会長、各県中核充填所委員

内 容：訓練概要、スケジュール及び報告体制の確認

〈情報伝達訓練〉

日 程：令和7年11月21日(金) 10時00分~11時00分

場 所：ZOOMを利用したオンライン訓練

参加者：鹿児島県協会ほか九州各県協会、市田会長、各県中核充填所委員、全L協、日協、経産省

内 容：電子メールとLINEを利用した大規模災害時における情報伝達訓練を実施した

〈反省会議〉

日 程：令和7年12月18日(木) 10時00分~11時00分

場 所：ZOOMを利用したオンライン会議

参加者：鹿児島県協会ほか九州各県協会、市田会長、各県中核充填所委員

内 容：今年度の第八地域訓練について振り返りと反省を行った。なお、来年度は福岡県協会が担当し、福岡県内にて実施予定の稼働訓練では他県協会からの見学者を募る予定である

6. 高圧ガス保安活動促進週間の実施

毎年10月は「LPガス消費者保安月間」、また同月23日～29日は「高圧ガス保安活動促進週間」に定められていることから、保安意識の啓発および注意喚起を目的として、申込みのあった会員事業所に対し、注意喚起用のポスターを配布した。(右はポスター見本)



7. 10月10日LPガスの日安心安全点検活動

LPガスの日を中心に日ごろのお客様へのご愛顧に応えるため、支部単位で業務用等厨房の保安点検を無償で実施し事故の未然防止を図りつつ、LPガスのPRに努めた。

各支部の活動結果は下表のとおり。

【実施結果一覧】

支部	実施施設	実施数
鹿児島	植村病院、えびす保育園、トウレーヌ	3
大隅	柘原小学校、新城小学校、ふたば保育園、高佑保育園	4
曾於	帖五区農産加工研修センター	1
始良霧島	ハングリ	1
北薩	たかおの交流館	1
川薩	-	-
南薩	霜出地区公民館	1
指宿	宮之前自治公民館、柳田小学校、栗ヶ窪小学校、大山公民館、道の駅山川港 活お海道	5
熊毛	安納双葉保育園、現和みどり保育園	2
奄美	-	-

計 18 施設

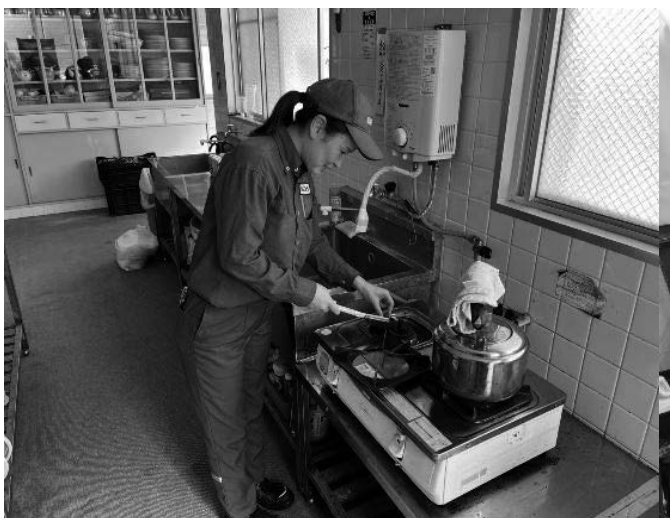
(次ページに活動写真を一部掲載)



北薩支部(たかおの交流館)



始良霧島支部(ハングリー)



指宿支部(左：大山公民館 右：柳田小学校)

8. 災害時の通報連絡手段の構築

(1) LINE による通報訓練の実施

日 程：令和8年3月3日(火)

場 所：災害発生時の被害状況を原則 LINE(またはFAX)にて報告

協会より被害報告開始の案内を LINE にて送信し、各事業所より被害状況をご報告いただいた。

実施結果は下表のとおり。なお、回答率は昨年比+5.2%であった。

支部名	FAXのみ	LINEのみ	両方を使用	合計(A)	事業所数(B)	連絡割合(A/B)
鹿児島	9	40	1	50	63	79.4%
大隅	8	32	3	43	55	78.2%
曾於	3	14	3	20	27	74.1%
始良霧島	7	30	5	42	54	77.8%
北薩	6	22	4	32	41	78.0%
川薩	10	25	3	38	50	76.0%
南薩	10	23	3	36	48	75.0%
指宿	2	25	0	27	35	77.1%
熊毛	4	15	1	20	23	87.0%
奄美	5	21	2	28	37	75.7%
合計	64	247	25	336	433	77.6%

9. その他

(1)各委員会の開催・・・対面またはオンライン方式でそれぞれ開催した。

1)保安委員会(需要開発委員会と合同で開催)

第1回：令和7年7月22日(火) プロパンガス会館 2階会議室

第2回：令和7年10月23日(木) ※オンラインにて実施

第3回：令和8年2月20日(金) サンプラザ天文館 3階会議室「D-2」

2)中核充填所委員会

第八地域訓練および来年度実施予定の県単位訓練の準備に向け2回の委員会を開催した。

第1回：令和7年7月2日(水) プロパンガス会館 2階会議室

第2回：令和8年2月6日(金) ホテル・レクストン鹿児島 4階会議室「アイリス」

(2)他団体との連携・・・県地域女性団体連絡協議会への講師派遣を実施した。保安啓発を目的とした講演

および炊出し訓練を行い、地域住民の防災学習の推進に貢献した。

(3)HP・LINE による情報提供

保安に係る情報・法令改正の動き等について逐一情報提供を行った。

令和7年度事業報告

需要開発委員会

1. 需要開発に関することについて

(1) 現金還元キャンペーンの実施

燃転(予算100万円)、衣類乾燥機(予算200万円)、Siセンサーコンロ(ガラスストップ以上)・エコジョーズ(熱源機含む)・温水暖房(床暖房・浴室暖房)・ハイブリッド給湯器(予算100万円)を対象に実施した。なお、今回からWEB応募をスタートした。

期 間：令和7年7月1日(火)～同年12月31日(水)

抽選結果：以下表のと通りの応募があり、燃転100本、衣類乾燥機200本、エコジョーズ・Siセンサーコンロ・温水暖房・ハイブリッド給湯器100本、合計400本の当選者が確定。尚、応募内訳は下表のとおり。
※昨年の応募総数1,276件に対して、100件増となった。

表：2025年 現金還元キャンペーン応募結果 ※()内は、WEB応募分 単 位：件(台)

支 部	応 募 数	燃 転	衣 類 乾 燥 機	エ コ ジ ョ ー ズ	Siセンサー コ ン ロ	温 水 暖 房	ハイブリッド 給湯器
鹿児島	225	24 ⁽⁷⁾	40 ⁽¹⁾	98 ⁽¹⁰⁾	56 ⁽³⁾	2	5
大隅	245	34	66	80	58	2	5
曾 於	39	5	6	8	19	1	0
始良霧島	220	55	44	68	46	1	6
北 薩	212	49 ⁽³⁾	42 ⁽¹⁾	47 ⁽²⁾	63 ⁽¹⁾	4	7
川 薩	68	7 ⁽¹⁾	18	27 ⁽¹⁾	16	0	0
南 薩	83	23	19	20	19	0	2
指 宿	157	31	23	58	35	1	9
熊 毛	70	12	27	15	16	0	0
奄 美	57	6	20 ⁽⁷⁾	13 ⁽¹⁾	18 ⁽³⁾	0	0
計	1,376 (44)	246 (11)	305 (9)	434 (14)	346 (7)	11 (0)	34 (3)

(2)需要開発セミナーの開催

日 時： 令和8年2月4日(水) 14時00分～16時30分

内 容： ①クラウド型集中監視システムについて

及び講師 パナソニック株式会社 斎藤 潤一 氏

②ピンポン営業・ショールーム・営業ノルマ・建築・不動産コラボ無し

乾太くんで200件を新規獲得した話

有限会社ファミリーガス 森 健太郎 氏

参加者：63名

(3)需要開発推進運動調査の実施

自社販売分におけるガス機器販売状況調査を3回実施。

対象機器：エネファーム・GHP・ハイブリッド給湯器・エコジョーズ・Siセンサーコンロ・
浴室暖房乾燥機・衣類乾燥機・燃転

調査期間：1回目 2025年4月～7月

2回目 2025年8月～11月

3回目 2025年12月～2026年2月

※ 支部別の集計結果は、下表のとおり。

表:2025年度 需要開発推進運動調査 集計結果

単位：件(台)

支部	エネファーム	GHP	ハイブリッド給湯器	エコジョーズ	Siセンサーコンロ	浴室暖房	衣類乾燥機	燃転
鹿児島	1	4	18	460	458	25	213	90
大隅	1	3	12	135	397	14	124	186
曾於	0	0	6	52	132	5	38	55
始良霧島	3	2	21	165	463	23	145	154
北薩	1	1	4	126	335	8	55	100
川薩	3	1	8	68	195	19	65	48
南薩	2	0	10	70	251	7	38	54
指宿	1	0	8	135	246	5	47	63
熊毛	0	0	3	36	126	1	35	20
奄美	0	0	6	30	142	2	36	18
計	12	11	96	1,277	2,745	109	796	788

(4) マスメディアによる業界広報活動

実施期間：令和7年12月23日～令和8年1月31日

① テレビCM

素材	内容	
うちはガスだから	【M B C】	放映本数 38 本 (15秒CM)
	【K T S】	放映本数 42 本 (15秒CM)
LPガスで快適生活	【K K B】	放映本数 20 本 (30秒CM)
	【K Y T】	放映本数 19 本 (30秒CM)

② ラジオCM

素材	内容	
うちはガスだから	【FM鹿児島】	放送本数 58 本 (20秒CM)
	【MBCラジオ】	放送本数 24 本 (20秒CM)
	【奄美FM】	放送本数 35 本 (20秒CM)

2. 料金透明化・取引適正化に関することについて

(1) 料金アンケートの実施

県全体・支部毎の料金分布を探る為、昨年9月末時点でのアンケート調査を実施した。

調査対象：戸建・集合住宅の基本料金・5m³・10m³・15m³・20m³の料金(税込)

回答期間：令和7年11月5日(水)～同年12月17日(水)

回答率：85.8%

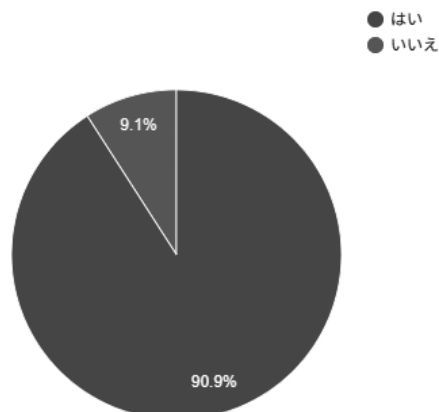
なお、省令改正に伴う三部料金制の導入(令和7年4月2日施行)に係るアンケート調査も実施した。結果は下記のとおり。

◎お客様にお知らせする請求書等を三部料金制

で表示していますか。

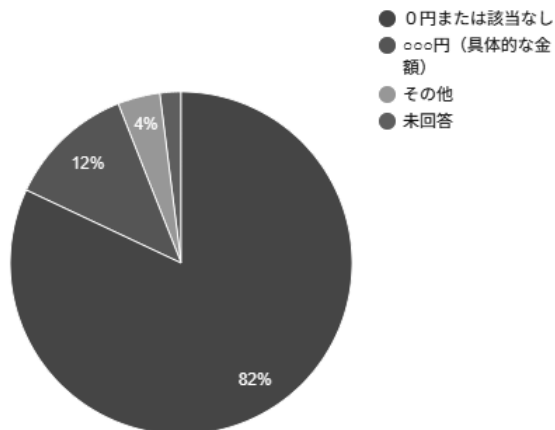
1) はい：90.9%

2) いいえ：9.1%



◎設備料金をどのように明示していますか。

- 1) 0円 または該当なし : 82 %
- 2) ○○○円(具体的な金額) : 12 %
- 3) その他 : 4 %
- 4) 未回答 : 2 %



※アンケート結果は、メールマガジン
第10号に掲載済み。

(2)販売店点検指導における実態確認

県から委託を受け、100事業所を対象に保安の確保状況および料金公表情報等の確認を実施した。

3. 支部活動への積極的支援

支部主催で実施する以下の事業を積極的に支援した。

(1)支部料理教室

支部単位での企画による親子料理教室を実施。協会からSiセンサーコンロの貸出等を行った。活動の様子については、以下掲載。

支部	開催日時	開催会場	参加者数
南薩	令和7年8月2日(土) 9時~12時30分	南九州市立知覧小学校	12名



↑南薩支部(南九州市立知覧小学校)

(2)支部展示会

地元イベントへの出展参加や支部単位での企画により地域住民にLPガスのPR活動を実施。実施された場合、経費の一部を助成した。活動の様子については、下記掲載。

支部	開催日	開催会場	来場者数
曾於	令和7年11月23日(日)	大崎町中央運動公園	約230名
指宿	令和7年11月9日(日)	エネルギープラザじゃっと	約200名
熊毛	令和7年10月26日(日)	みなと公園	約1,500名



↑曾於支部(大崎町中央運動公園)



↑指宿支部(エネルギープラザじゃっと)



↑熊毛支部(みなと公園)

4. 避難所へのGHP・災害対策バルク等の導入提案活動

総務委員会において支部長を中心に支部毎の提案活動を推進した。

各自治体への面談の実施結果については以下のとおり。

表1：自治体へのGHP面談実施状況について

	自治体	実施日・場所	出席者
1	鹿児島市	令和7年4月14日(月) 鹿児島市役所	下鶴市長、藤崎県議、市田会長、上村支部長、 山田社長(九州高圧)、今村専務、事務局
2	日置市	令和7年6月2日(月) 日置市役所	永山市長、事務局長、市田会長、 今村専務、事務局
3	指宿市	令和7年6月13日(金) 指宿市役所	打越市長他職員3名、市田会長、諸留支部長、 支部事務局、今村専務、事務局
4	伊佐市	令和7年7月9日(水) 伊佐市役所	総務課長、今村専務
5	曾於市	令和7年9月5日(金) 曾於市役所	竹田市長、児玉支部長、今村専務
6	薩摩川内市	令和7年9月26日(金) 薩摩川内市役所	教育総務課長、若田支部長、今村専務

結果：鹿児島市は、10小学校を具体的に特定し、設置を推進する事になった。

中郡・谷山小学校等、今後2033年度までに毎年10校程度ずつ整備していく。

(※使用エネルギーは今後検討)

南さつま市は、以前訪問したが、導入するにあたり選択肢の一つになった。

5. 委員会の開催

年度内に3回開催し、同委員会事業の推進を図った。対面及びWeb形式にて実施した。

第1回：令和7年 7月22日(火)

第2回： // 10月23日(木) ※Web

第3回：令和8年 2月20日(金)

6. その他

(1)九州コラボリーフレットの配布

「ガス機器販売促進に係る内容」を紹介したチラシを会員事業所へ送付。希望のあった事業所へ提供(無償)を行った。

配布枚数：14,160枚

(2)全L協 広報活動について

ホームページに特設サイトを設置し、Youtube動画を掲載。

令和7年度事業報告

ニューリーダー会

以下のとおりの活動を実施した。

(1)ニューリーダー会の開催

①第42回ニューリーダー会

日時：令和7年4月8日(火) 15時00分～16時30分

場所：鹿児島県プロパンガス会館2階会議室

内容：①未来創造委員会報告書(2月4日・全L協)について意見交換
②令和7年度の活動計画について

②第43回ニューリーダー会

日時：令和7年6月27日(金) 15時00分～16時30分

場所：鹿児島県プロパンガス会館2階会議室

内容：カーボンニュートラルへの取組について

③第44回ニューリーダー会

日時：令和7年8月29日(金) 15時00分～16時30分

場所：鹿児島県プロパンガス会館2階会議室

内容：①未来創造委員会九州ブロック会議(8月19日・福岡県)の報告
②カーボン・オフセットへの取組について
③災害時への取組について

④第45回ニューリーダー会

日時：令和7年12月2日(火) 15時00分～16時30分

場所：鹿児島県プロパンガス会館2階会議室

内容：①研修会等の活動報告について
②カーボン・オフセットへの取組について
③災害時への取組について

⑤第46回ニューリーダー会

日時：令和8年2月4日(水) 10時00分～11時30分

場所：鹿児島県プロパンガス会館2階会議室

内容：①カーボン・オフセットへの取組について
②災害時への取組について

(2)九州ブロック LP ガス協議会「未来創造委員会」への参加

日 時： 令和 7 年 8 月 19 日(火) 14 時 00 分～16 時 30 分

場 所： 福岡県 LP ガス協会 3 階会議室

内 容： ①九州ブロック各県協会からの意見および要望のとりまとめ
②全L協未来創造委員会の協議状況について

出席者： 肥後会長、若田副会長

(3)カーボンニュートラルへの取り組み

①植樹活動の実施

日 時： 令和 7 年 11 月 21 日(金)

場 所： 宮崎県日南市北郷町

内 容： 宮崎県木材青壮年会連合会、南那珂森林組合様の協力のもと宮崎県 LP
ガス協会活動に参加・協力した。

②カーボン・オフセットの実施

令和 7 年度のニューリーダー会活動(定例会議 5 回)および令和 8 年度総会(城山
ホテル開催)に伴う CO2 排出量について概算を行い、その相当分として 4.4t 分
のカーボンクレジットを「かごしまエコファンド」から購入し、カーボン・オフセットを
実施した。なお、オフセット証明書を受理後、当該内容を協会 HP に掲載した。

【ニューリーダー会 メンバー】

担当/地域	氏名	所属事業所
担当副会長	宮園 春人	サツマガス工業(株)
会長	肥後 大輔	(有)肥後プロパン商会
副会長	若田 悠喜	(有)ガスラ
委員	前野 耕作	(株)前野石油
委員	梶 浩多郎	(株)共栄
委員	山内 昌樹	(有)山内ガスセンター
委員	小平 昇平	太陽ガス(株)
委員	山田 拓也	九州高圧(株)

(証書第2591号)

オフセット証明書

一般社団法人鹿児島LPガス協会 様

令和7年度委員会(ニューリーダー会)の定例会議
令和8年6月5日開催予定の協会総会

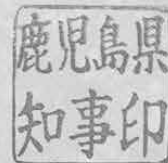
下記プロジェクトのクレジットを、カーボン・オフセットに活用し、
本県の温室効果ガスの削減等に貢献されたことを証明します。

クレジット量4.4 t-CO₂

シリアル番号	K-014-4-005
プロジェクト名	森の力で「ゼロカーボンシティかごしま」実現プロジェクト
プロジェクト事業者名	鹿児島市
プロジェクト内容	森林整備(間伐)
クレジット認証日	令和8年2月3日

令和8年2月26日

発行者 鹿児島県知事 塩田 康一



この紙は、国産竹100%を原料に使用しています。

令和7年度 教育事務所講習・検定並びに高圧ガス国家試験の実施結果

1. 集合型映像講習(資格取得講習)及び検定試験を実施 ※会場 鹿児島県プロパンガス会館

回次	講習名	集合型映像講習		検定試験			
		講習日	受講者数 (名)	検定日	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
1	丙種化学液石	—	—	6/27	44	16	36.4
1	第二種販売	—	—	7/4	54	27	50.0
1	業務主任者の代理者	—	—	7/4	1	1	100.0
1	液化石油ガス設備士第2・第3	5/28~5/30	2	6/13	46	27	58.7
2	液化石油ガス設備士第2・第3	—	—	8/1	9	0	0.0
3	液化石油ガス設備士第2・第3	—	—	1/23	13	3	23.1
1	保安業務員	5/15~5/16	1	6/12	43	35	81.4
2	保安業務員	—	—	9/10	20	19	95.0
3	保安業務員	10/28~10/29	1	11/28	9	7	77.8
1	充てん作業者座学(免除有)	—	—	6/26	9	6	66.7
	充てん作業者座学(免除無)	—	—	6/26	21	13	61.9
2	充てん作業者座学(免除有)	—	—	10/17	4	4	100.0
	充てん作業者座学(免除無)	—	—	10/17	11	10	90.9
2	高圧ガス移動監視者	—	—	8/31	63	49	77.8

2. 対面により、実技を伴う資格取得講習及び技能試験を実施

回次	講習・試験名	講習(試験)日	受講者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	会場
1	液化石油ガス設備士技能	8/2	25	21	84.0	ポリテクセンター鹿児島
2	液化石油ガス設備士技能	9/27	7	5	71.4	ポリテクセンター鹿児島
3	液化石油ガス設備士技能	3/14	2	2	100.0	ポリテクセンター鹿児島
1	充てん作業者実習	8/23	12	12	100.0	アストモスリテイリング ㈱鹿児島支店
2	充てん作業者実習	11/25	10	10	100.0	アストモスリテイリング ㈱鹿児島支店
1	配管用フレキ管(免除有)	11/18~11/19	20	20	100.0	Misumi研修センター
1	ポリエチレン管(免除有)	1/16	21	21	100.0	プロパンガス会館
2	ポリエチレン管(免除有)	1/16	19	19	100.0	プロパンガス会館

3. 集合型映像講習(義務講習)を実施

回次	講習名	講習日	受講者数 (名)	修了者数 (名)	会場
1	保安係員(LP)	7/15~7/16	1	1	鹿児島県プロパンガス会館
1	業務主任者	6/5	5	5	
4	業務主任者	2/13	2	2	
1	液化石油ガス設備士(再)	6/20	23	23	
2	液化石油ガス設備士(再)	8/7	5	5	
3	液化石油ガス設備士(再)	10/7	2	2	
4	液化石油ガス設備士(再)	2/18	4	4	

4. LPガスに付随する、その他関連講習を実施

講習名	講習日	受講者数 (名)	会場
給水装置工事主任技術者	9/19~9/21	17	ポリテクセンター鹿児島

5. 高圧ガス製造保安責任者試験等国家試験を実施

(1)試験日:令和7年11月9日(日)

(2)試験会場:鹿児島国際大学、大島支庁

試験の種類	申込者数(名)	全科目免除及び 筆記免除者数(名)	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)
乙種化学	12		7	4	57.1
丙種化学(液石)	125		111	38	34.2
丙種化学(特別)	45		41	20	48.8
乙種機械	45		39	14	35.9
第二種冷凍機械	51		43	13	30.2
第三種冷凍機械	155		138	62	44.9
第一種販売	39		35	10	28.6
第二種販売	215	6	183	86	45.5
液化石油ガス設備士(※1)	49		46	14	30.4
計	736	6	643	261	40.2

(※1)受験者46名は、11月9日(日)の筆記試験の受験者数を指す。このうち、21名が合格した。

12月1日(日)に実施された同技能試験には、21名が受験し、14名が合格した。

令和7年度事業報告

LPガスブランド確立特別委員会

LPガスのブランディング力の向上の一環として「現金還元キャンペーン」について、委員会を下記のとおり開催し、協議を行った。

1)委員会の開催

日時：令和7年5月22日(木) 11時00分～12時00分

場所：鹿児島県プロパンガス会館 2階会議室

内容：令和7年度 現金還元キャンペーン要領

- ・応募方法のWEB化について
- ・周知チラシの活用方法について

※協議結果は、以下のとおり

【現金還元キャンペーン内容】

抽選で行い、当選者には還元金1本、1万円を贈呈。

予算は400万円。(燃転100万円、衣類乾燥機200万円、エコジョーズ55万円、Siセンサーコンロ30万円、温水暖房5万円、ハイブリッド給湯器10万円)

Googleフォームを活用したWEBによる応募を開始する。また協会ホームページに専用バナーを設置し、周知チラシのデータを掲載する。

令和7年度 国庫補助事業

1. 販売事業者指導支援事業（石油ガス流通合理化対策事業）

(1) 委員会の開催

日 時： 令和8年1月29日(木) 午後1時15分～2時15分

場 所： アートホテル鹿児島

議 題： ①令和7年度お客様相談事業の実施結果について

②お客様からの相談事例について

③その他

(2) 全国LPガスお客様相談所相談員研修会の出席

日 時： 令和7年12月10日(水) 13時30分～16時45分

令和7年12月11日(木) 9時00分～12時00分

場 所： 東京ガーデンパレス(東京都)

出 席： 担当職員

内 容： ①LPガスの商慣行是正に向けた取組状況

②ハラスメント対応研修

③令和7年度上半期 全国LPガスお客様相談所への相談状況等

④補助金の手続きについて

(3) お客様相談所広報のためのPRについて

①ラジオCM

MBCラジオ 20秒CM

令和7年11月放送 10本

// 12月放送 14本

FMかごしま 20秒CM

令和7年11月放送 20本

// 12月放送 15本

②テレビCM

MBCテレビ 15秒CM

令和7年11月放映 14本

// 12月放映 21本

KKBテレビ 15秒CM

令和7年11月放映 16本

// 12月放映 18本

2.石油ガス地域防災体制整備事業(LP ガス中核充填所の整備、強化)

石油備蓄の確保等に関する法律の規定による「災害時石油ガス供給連携計画」に基づいて災害時情報伝達訓練を実施し、第八地域及び県内の LP ガス中核充填所間における連携強化に努めた。

なお、事業は、石油ガス流通合理化対策事業費補助金交付要綱の規定に基づき実施した。

(1)実施した補助事業

①第八地域情報伝達訓練の開催

日 時：令和7年11月21日(金) 10時00分～11時00分

場 所：ZOOMシステムによるオンライン接続

想 定：令和7年11月21日(金)10時、宮崎県沖で震度7の大地震が発生。

大分県の一部、熊本県の一部、宮崎県、鹿児島県の中核充てん所の設備が被災している。

②県単位訓練の実施

今年度は、鹿児島県担当の第八地域情報伝達訓練をもって県単位訓練に代えたため、別途県単位訓練は実施しなかった。

③中核充填所会議の開催

第1回：令和7年7月2日(水)

第2回：令和8年2月6日(金)

令和 8 年度事業計画

子供達の熱中症対策、災害時の避難所機能強化の観点から国が新たな補助制度を設けたことにより、学校体育館の空調設備導入が全国的に進んでいます。

本県においても鹿児島市は2033年度までに整備を完了することを目的に計画を発表しました。この流れを受けて今まで以上に自治体への提案活動が必要になりますので今年度も関係者と連携しながら提案活動を推進します。

需要開発の面では、本年2月に実施した「需要開発セミナー」は大きなヒントを与えてくれたように思います。衣類乾燥機「乾太君」を武器にオール電化住宅に営業をかけて実績を伸ばしている内容でした。講師いわく「オール電化住宅は市場が広いので開拓し放題」という言葉は出席された受講者に大きな勇気をもたらしたのと感じました。受講された方々の感想でもその取り組みを大いに評価する声が多く、「参考になった」との声が多くありました。

保安面においては「液化石油ガス保安高度化2030」が折返しの5年間に入ります。中でも2020年に発生した福島県郡山市の業務用厨房における爆発事故は甚大な被害をもたらしましたが、改めてメーターと警報器を連動することの重要性を感じたところでした。

この事故を契機に連動された設備が期限を迎えていることも大事なポイントです。適正に交換がなされているかにも配慮する必要があります。

協会の財務については、会費の値上げを承認していただいたことに加え、理事定数の減少、総会資料の電子提供措置化、LINE を活用した情報提供措置により経費の削減につながりました。今後とも少ない経費で最大限の効果に繋がるよう心がけ取組を進めて参ります。

今後は業者賠償責任保険、各種報告提出等にオンラインでの手続きも増えてきます。業務効率化の一環としての措置ですが、対応の程よろしく願います。

本年度も会員皆様と共にお客様に選択される業界となりますよう、あらゆる活動を行って参ります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、具体的な活動計画は次ページ以降のとおりです。

令和8年度事業計画

総務委員会

1・協会運営に関する諸会議の開催

(1) 通常総会

日 時：令和8年6月5日（金）午後4時20分～

場 所：城山ホテル鹿児島「クリスタル」

議 題：令和7年度事業報告、収支決算について
令和8年度事業計画(案)、収支予算(案)について
任期満了に伴う役員改選任について

8年度から従来の理事定数39名が27名になる

また、協会が創立70周年を迎えることから、総会後に記念式典を実施する

(2) 理事会

日 時：令和8年4月24日（金）午後1時30分～

場 所：鹿児島県プロパンガス会館

議 題：令和7年度事業報告、収支決算について
令和8年度事業計画(案)、収支予算(案)について その他

(3) 総務委員会

年度内に1～2回開催する

2・支部活動の強化

(1) 支部との連携、支部総会への出席

4月から5月にかけて開催される支部総会に会長若しくは副会長及び専務が出席する、その他支部活動の推進に全面協力する

(2) 保安・需要開発合同委員会の各事業を支援する

(3) 「チームLPG」の稼働に向けた訓練等の実施

体制の整った支部から機会を捉えて支部単位で訓練を実施している
現在は県総合防災訓練、中核充填所訓練等の際に当該支部が訓練を実施している
ので今年度は南薩支部が実施

令和8年度県総合防災訓練 5月 南薩支部（南さつま市）
第八地域中核充填所訓練 福岡県において実施

(4) その他支部における行事等の実施について支援する

3・会員、支部長への情報提供

情報提供手段として以下を活用する

- (1) ホームページ（年間講習計画、最新情報等）の随時更新
- (2) FAX一斉送信による情報提供
- (3) LINEを活用した情報提供及び通報訓練の実施（8・3・3予定）
- (4) メールマガジンの定期発信（年4回）

4・業者賠償責任保険の更改

加入が義務化されている業者賠償責任保険の更改を行う

今回もWEBによる加入手続きを推進する（L-Pin(えるぴん)）

令和9年度までにすべてWEBによる加入手続きに移行する

5・避難所となる学校体育館等へのGHP導入提案活動

- (1) 災害対策バルク、GHP導入提案
⇒引き続き機会を捉えて提案活動を実施する
- (2) 議員、支部長と共に県内自治体を訪問し、説明・導入提案活動を行う

6・その他

取引適正化に係る省令改正が全面施行されたため内容の周知、対応の推進を図る

⇒支部総会時及び保安講習会時に説明し、周知と対応の徹底を図る

三部制料金実施率 約90%

自主取組宣言公表率 約50%

→公表率が低いことからFAXで公表をお願いした（8・2・16）

結果、公表率が上昇した

上記数字は、料金アンケート、販売店点検指導の結果を踏まえての数字

令和 8 年度事業計画

保安委員会

1. 販売事業所、保安機関への指導

●保安講習会の開催

県内の各支部 10 会場で実施する。なお、未受講者が発生した場合は、追加講習を行う。

2. 「液化石油ガス安全高度化計画 2030」の実施

5 年計画の 1 周目が今年度で終了した。(2021～2025)

本計画の折り返し地点となる来年度(2026～2030)は、以下の施策に重点的に取り組む。

- 誤開放事故防止 : 未使用ガス栓への対策を徹底し、人的ミスを防止する。
- 一酸化炭素中毒の防止 : 業務用施設等への CO センサー設置を促進する。
- 保安点検の品質向上 : 法定調査の完全実施と早期改善の励行
- 自主保安体制の深化 : 自主保安活動チェックシートを活用した自社の保安体制の確立
- 事故の未然防止対策 : SBメーターと警報器の連動および監視センターとの接続推進
- 容器管理の徹底 : 放置容器および長期不在世帯における容器の適正管理
- 災害対策の強化 : 改正法令に基づいた容器流出対策への積極的取組

3. 販売事業所等に対する立入検査保安指導(鹿児島県委託事業)

県から受託し、対象事業所に立入検査保安指導を実施する。

令和 7 年度と同様に 100 事業所を対象とした立入指導を予定している。

4. チーム LPG 編成の稼働体制確立

中核充填所の県単位訓練にて、発災時を想定したチーム LPG の稼働訓練を行う。

5. 災害発生時の緊急連絡・応援体制の確立

地震、台風等自然災害事故発生時の応急措置等防災技術の習得を図る目的で、以下の訓練に参加若しくは実施する。

〈防災訓練関係〉

(1)鹿児島県総合防災訓練への参加

場 所 : 加世田運動公園(南さつま市)

日 程 : 令和 8 年 5 月 24 日(日)

参加者 : 南薩支部、協会事務局

(2)桜島火山爆発総合防災訓練への参加

場 所 : 鹿児島市の小中学校(詳細については令和 8 年度内に鹿児島市から連絡)

日 程 : 令和 9 年 1 月 9 日(土) ※予定

参加者 : 鹿児島支部、協会事務局

〈災害時の連絡体制及び支援体制の整備関係〉

(1) 県単位訓練の実施

日 程：未定

場 所：南九州液化ガス株

※日程や実施内容の詳細については中核充填所委員会において決定する。

(2) 第八地域訓練への参加

日 程：令和 8 年 9 月(予定)

場 所：情報伝達訓練のため、WEBシステムによるオンライン接続を予定

※福岡県担当で実施予定。詳細が判明次第、関係事業所へ連絡する。

6. 高圧ガス保安活動促進週間の実施

毎年10月は「LPガス消費者保安月間」、また同月23日～29日は「高圧ガス保安活動促進週間」に定められていることから保安啓発を図り、注意喚起用のポスターを配布希望の会員事業所に送付する。

7. 他団体との連携

地域女性団体等から講師派遣要請があれば対応する。

8. その他

(1) 各委員会の開催

1) 保安委員会(需要開発委員会と合同で開催)

第 1 回：令和 8 年 7 月

第 2 回：令和 8 年 10 月

第 3 回：令和 9 年 2 月

2) 中核充填所委員会

県単位訓練に向けて計 2 回の委員会を開催する。

(2) LINE を使用した被害情報通報訓練

日 程：令和 9 年 3 月(予定)

内 容：発災時の被害状況を LINE にて協会へ報告する。

要 望：LINE グループを作成していない支部については、災害対応に備え、早期の作成が望まれる。

(3) 各種調査票集計の WEB システム化

例年実施している下記調査票について、業務効率化を目的として、WEB サイトから入力・集計できるシステムへと順次移行を行っている。システムへのログインおよび入力方法等の詳細については、協会 HP に掲載中である。今後も更なる効率化に向けた取組を継続していくものとする。

1. 令和 7 年度 需要開発推進取組状況等調査票

2. 令和 7 年度 燃焼器具交換・安全機器普及状況等調査票

令和8年度事業計画

需要開発委員会

1. 需要開発に関することについて

(1)現金還元キャンペーンの実施

(2)需要開発セミナーの開催

※令和7年度実施のセミナーアンケート結果をもとにテーマを検討する。

(3)需要開発推進運動調査の実施

(4)マスメディアによる業界広報活動

2. 料金透明化・取引適正化に関することについて

(1)料金アンケートの実施

(2)販売店点検指導における実態確認

※自主取組宣言の公表を推進する。

3. 支部活動への積極的支援

支部主催で実施する以下の事業を積極的に支援する。

(1)支部展示会

(2)支部料理教室

4. 自治体における避難所へのGHP提案活動

総務委員会において支部毎の提案活動を推進する。

5. 委員会の開催

年度内に3回開催する。

※対面およびWeb形式にて実施予定。

6. その他

(1)九州コラボリーフレットの配布

(2)県協会HP・LINE配信による各種情報提供

令和 8 年度事業計画

未来創造委員会

以下について、活動を実施する。

1. 業界が抱える課題に係る研究

テーマを選別し、これらについて調査・研究のうえ議論を行い、意見の集約を図る。

2. LPガス業界の将来の発展に向けた取組み

人口減少やカーボンニュートラルへの対応、AI等の技術進展などを踏まえ、需要創出や生産性向上、災害対応力の強化等の観点から、業界の持続的発展に向けた取組みについて検討を行う。

3. 関係会議等への参加

未来創造委員会として出席が必要な会議、研修会等に参加し、交流を図り情報収集に努める。

<会の名称変更について>

令和 8 年度から、「ニューリーダー会」は「未来創造委員会」に名称を変更し、活動を行っていく。今後共、全国 LP ガス協会および九州ブロック LP ガス協議会の未来創造委員会と歩調を合わせ、活動を推進していくこととする。

重要

令和8年度 高圧ガス保安協会講習及び検定一覧表

令和8年4月3日現在

高圧ガス保安協会鹿児島県液化石油ガス教育事務所

講習がオンライン化されたことにより、講習案内の発送や受付等は高圧ガス保安協会(KHK)が実施します。なお、インターネットの環境にない等の理由で集合型映像講習の受講を希望する場合、同じ内容を収録したものをプロパンガス会館で受講出来ます。つきましては、オンライン講習の受講手続きに関する場合は、KHK講習専用サポートデスク(☎03-5774-0220)へ、映像講習を受講希望の場合はKHK試験・教育事業部門(☎03-5774-5775)へ、オンライン講習の受講、その他に関することについては、KHK試験・教育事業部門(☎03-3436-6102)へお問合せください。

講習の種類	受付区分	統一受付期間	オンライン講習期間	集合型映像講習日程/プロパンガス会館	検定日
保安業務員(1回目)	B	4月2日(木)~4月16日(木)	5月21日(木)~6月10日(水)	5月21日(木)~5月22日(金)	6月18日(木)
設備士第2.第3(1回目)	B		5月21日(木)~6月10日(水)	6月1日(月)~6月3日(水)	6月19日(金)
丙種化学液石(1回目)	B		6月5日(金)~6月25日(木)	6月8日(月)~6月10日(水)	7月3日(金)
業務主任者(1回目)	B		6月12日(金)~7月2日(木)	6月22日(月)	
充てん作業者座学(1回目)	B		6月10日(水)~6月23日(火)	6月11日(木)~6月12日(金)	7月2日(木)
充てん作業者実習(1回目)		筆記試験合格発表後			8月予定
第二種販売(1回目)	B	4月2日(木)~4月16日(木)	6月5日(金)~6月25日(木)	6月15日(月)~6月17日(水)	7月10日(金)
業務主任者の代理者(1回目)	B		6月5日(金)~6月25日(木)	本県は未実施	7月10日(金)
設備士再(1回目)	B		6月12日(金)~7月2日(木)	7月1日(水)	
設備士技能試験(1回目)		筆記試験合格発表後			7月予定
設備士第2・第3(2回目)	C	5月12日(火)~5月25日(月)	7月7日(火)~7月27日(月)	7月22日(水)~7月24日(金)	8月7日(金)
保安係員LP(1回目)	C		7月14日(火)~8月3日(月)	7月28日(火)~7月29日(水)	
業務主任者(2回目)	C		7月31日(金)~8月20日(木)	8月4日(火)	
設備士再(2回目)	C		7月31日(金)~8月20日(木)	8月19日(水)	
移動監視者(2回目)	C		8月7日(金)~8月27日(木)	8月20日(木)~8月21日(金)	9月6日(日)
保安業務員(2回目)	C		8月14日(金)~9月3日(木)	9月8日(火)~9月9日(水)	9月16日(水)
業務主任者(3回目)	D		7月21日(火)~8月3日(月)	9月18日(金)~10月8日(木)	9月18日(金)
充てん作業者再(1回目)	D	9月18日(金)~10月8日(木)		10月8日(木)	
設備士再(3回目)	D	9月18日(金)~10月8日(木)		9月24日(木)	
設備士技能試験(2回目)		筆記試験合格発表後			9月予定
設備士第2・第3(3回目)	D	7月21日(火)~8月3日(月)	9月15日(火)~10月5日(月)	本県は未実施	本県は未実施
充てん作業者座学(2回目)	D		9月25日(金)~10月8日(木)	10月6日(火)~10月7日(水)	10月23日(金)
充てん作業者実習(2回目)		筆記試験合格発表後			11月予定
保安係員LP(2回目)	D	7月21日(火)~8月3日(月)	9月29日(火)~10月19日(月)	本県は未実施	
移動監視者(3回目)	D		10月20日(火)~11月9日(月)	本県は未実施	本県は未実施
保安業務員(3回目)	E	11月10日(火)~11月24日(火)	12月22日(火)~1月15日(金)	1月13日(水)~1月14日(木)	1月20日(水)
設備士第2・第3(4回目)	E		12月22日(月)~1月15日(金)	12月22日(火)~12月24日(木)	1月22日(金)
移動監視者(4回目)	E		1月29日(金)~2月18日(木)	本県は未実施	本県は未実施
丙種化学液石(2回目)	E		1月29日(金)~2月18日(木)	本県は未実施	本県は未実施
第二種販売(2回目)	E		2月5日(金)~2月25日(木)	本県は未実施	本県は未実施
業務主任者の代理者(2回目)	E		2月5日(金)~2月25日(木)	本県は未実施	本県は未実施
業務主任者(4回目)	E		2月16日(火)~3月8日(月)	2月18日(木)	
設備士再(4回目)	E		2月16日(火)~3月8日(月)	2月24日(水)	
充てん作業者再(2回目)	E		2月16日(火)~3月8日(月)	本県は未実施	
保安係員LP(3回目)	E		2月16日(火)~3月8日(月)	本県は未実施	
設備士技能試験(3回目)			筆記試験合格発表後		
配管用フレキ管		希望者宛個別にお知らせ	未定	受講希望者が集まり次第、実施。 事前の受講希望票の提出が必要。	
ポリエチレン管(EF)		希望者宛個別にお知らせ	未定		
高圧ガス国家試験(筆記)		受付期間:(電子)8月17日(月)10時~9月2日(水)17時/書面)8月17日(月)~8月31日(月) 試験日:11月8日(日)			

令和 8 年度事業計画

LP ガスブランド確立特別委員会

LPガスブランド力の向上のため、特に喫緊の課題について協議・方向性を示す。

<協議項目>

1. 需要促進に関すること
2. 保安に関すること
3. 取引適正化に関すること
4. その他

令和 8 年度 国庫補助事業

1. 販売事業者指導支援事業(石油ガス流通合理化対策事業)

協会内に「LP ガスお客様相談所」を掲げ、この相談所に寄せられたお客様からの相談等について適切に対応、事例によっては販売事業者に対する聞き取り等を行い、LP ガスの保安の確保及び取引の適正化を図る。

2. 石油ガス地域防災対応体制整備事業(LP ガス中核充填所の整備・強化)

石油ガス流通合理化対策事業費交付要綱の規定に基づき、次の事業を実施し、第八地域及び LP ガス中核充填所等関係部署における体制整備に努める。

(1)第八地域情報伝達訓練への参加

日 程 : 令和 8 年 9 月(予定)

場 所 : WEBシステムによるオンライン訓練(福岡県協会が担当)

なお、福岡県内にて実施予定の稼働訓練では、他県から見学希望者を受け入れる予定である。日程等については以下のとおり。

日 程 : 令和 8 年 10 月 22 日(木)

場 所 : アストモスリテイリング(株)九州カンパニー 久留米充てん所

(2)県単位稼働訓練の実施

日 程 : 未定

場 所 : 南九州液化ガス(株)

(3)中核充填所委員会の開催

年度内 3 回実施(予定)

1. 令和8年度会費賦課基準（案）及び徴収方法の件

（1）ランク割（従来どおり）

令和8年4月1日現在

支 部 名	トン (月)	特1	特2	A	B	C	D	E	F	計
		500トン 以上	100～ 500	30～100	20～30	10～20	5～10	2～5	2トン 未満	
	円	26,500	14,800	9,000	7,800	6,700	5,300	4,300	3,700	
鹿 児 島		7	11	8	2	3	7	11	13	62
大 隅			2	13	3	8	10	10	9	55
曾 於			1	8	1	2	5	4	6	27
始良霧島			1	18	2	11	6	8	8	54
北 薩			2	10	1	8	4	10	6	41
川 薩		2	1	14	2	5	8	9	8	49
南 薩			1	6	3	5	10	13	10	48
指 宿				7	1	6	8	10	3	35
熊 毛				2	2	5	7	1	6	23
奄 美			3	5	3	8	6	8	4	37
合 計		9	22	91	20	61	71	84	73	431

（2）均等割（令和7年度から）

正会員事業者の消費者戸数（※）1戸につき15円の負担をお願いします。

（※）事業者の消費者戸数は、令和7年度業者賠償責任保険（令和7年10月更改）の付保戸数とする。

以降、年度ごとの付保戸数により算出する。

（3）徴収方法

会費の納入は、定款第8条の規定に基づき、年2回の請求により、原則口座振替の方法又は振込、直納の方法により納入方をお願いします。

一般社団法人鹿児島県LPガス協会
令和8年度 収支予算書
(令和8年4月1日から令和9年3月31日)

単位：円

勘定科目	令和7年度 予算額(1)	令和8年度 予算額(2)	増減 (2)-(1)
1. 事業活動収入			
(1) 入会金収入	0	50,000	50,000
入会金収入	0	50,000	50,000
(2) 会費収入	55,357,000	54,318,000	△ 1,039,000
会費収入	44,140,000	43,270,000	△ 870,000
LP協会TVCM特別会費	419,000	426,000	7,000
お客様保安キャンペーン特別会費	1,598,000	1,562,000	△ 36,000
業界広報活動特別会費	9,200,000	9,060,000	△ 140,000
(3) 事業収入	16,747,000	17,812,000	1,065,000
保安講習会等受講料収入	420,000	510,000	90,000
関連資格受講料収入	180,000	252,000	72,000
テキスト収入	2,207,000	2,300,000	93,000
あっ旋品収入	6,500,000	6,660,000	160,000
受講料収入	2,850,000	2,900,000	50,000
国家試験受託収入	3,900,000	4,500,000	600,000
県委託収入	690,000	690,000	0
(4) 補助金等収入	2,550,000	2,720,000	170,000
流通改善事業費補助金収入	1,500,000	1,500,000	0
防災体制整備事業補助金収入	1,050,000	1,220,000	170,000
(5) その他収入	4,900,000	4,900,000	0
受入事務受託収入	4,900,000	4,900,000	0
(6) 雑収入	3,023,000	3,580,000	557,000
受取利息	3,000	350,000	347,000
施設収入	820,000	830,000	10,000
雑収入	2,200,000	2,400,000	200,000
(7) 積立金取崩・繰入等収入	15,163,000	16,560,000	1,397,000
LPライフ取扱収入	2,500,000	2,400,000	△ 100,000
お客様保安キャンペーン引当金取崩収入	12,500,000	13,948,000	1,448,000
業界広報活動事業引当金取崩収入	163,000	212,000	49,000
事業引当金繰入収入	0	0	0
事業活動収入計(A)	97,740,000	99,940,000	2,200,000

勘定科目	令和7年度 予算額(1)	令和8年度 予算額(2)	増減 (2)-(1)
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	42,733,000	41,681,000	△ 1,052,000
総会費	1,500,000	1,000,000	△ 500,000
理事会費	680,000	500,000	△ 180,000
委員会費	850,000	750,000	△ 100,000
特別委員会	200,000	100,000	△ 100,000
その他会議費	600,000	600,000	0
保安対策費	1,160,000	1,110,000	△ 50,000
需要開発事業費	1,700,000	1,650,000	△ 50,000
ニューリーダー会費	600,000	600,000	0
業界広報活動事業費	9,500,000	9,272,000	△ 228,000
関連資格講習会費	120,000	168,000	48,000
テキスト費	1,582,000	1,430,000	△ 152,000
あっ旋品費	6,000,000	6,000,000	0
お客様保安キャンペーン事業費	14,128,000	15,510,000	1,382,000
広告宣伝費	30,000	30,000	0
業務委託費	1,000,000	0	△ 1,000,000
事業費雑費	300,000	100,000	△ 200,000
講習会費	1,263,000	1,161,000	△ 102,000
国家試験受託費	1,020,000	1,200,000	180,000
県委託事業費	500,000	500,000	0
(2) 補助金等事業費	3,050,000	3,220,000	170,000
流通改善事業費	2,000,000	2,000,000	0
防災体制整備事業費	1,050,000	1,220,000	170,000

勘定科目	令和7年度 予算額(1)	令和8年度 予算額(2)	増減 (2) - (1)
(3) 管理費支出	45,092,000	50,553,000	5,461,000
役員報酬	5,080,000	7,250,000	2,170,000
給料手当	16,500,000	21,050,000	4,550,000
福利厚生費	3,500,000	3,500,000	0
退職共済費	384,000	385,000	1,000
旅費交通費	2,800,000	2,800,000	0
交際費	300,000	200,000	△ 100,000
通信費	1,500,000	1,300,000	△ 200,000
什器備品費	150,000	30,000	△ 120,000
事務用品費	150,000	50,000	△ 100,000
入居管理費	4,800,000	5,000,000	200,000
印刷費	400,000	300,000	△ 100,000
図書費	280,000	200,000	△ 80,000
顧問料	398,000	398,000	0
環境衛生費	300,000	300,000	0
保険費	80,000	80,000	0
租税公課	760,000	500,000	△ 260,000
諸負担金	3,300,000	3,000,000	△ 300,000
慶弔費	200,000	120,000	△ 80,000
〇A機器管理維持費	1,750,000	2,000,000	250,000
ホームページ管理費	350,000	350,000	0
車両管理維持費	500,000	500,000	0
雑費	600,000	400,000	△ 200,000
支払寄付義援金	100,000	0	△ 100,000
会館活性化管理費	30,000	0	△ 30,000
施設運営費	870,000	830,000	△ 40,000
特定出勤経費	10,000	10,000	0
(4) その他管理費	2,800,000	2,350,000	△ 450,000
退職金	0	0	0
備品償却費	1,000,000	750,000	△ 250,000
消費税	1,800,000	1,600,000	△ 200,000
(5) 積立金・引当金繰入等支出	3,500,000	1,500,000	△ 2,000,000
退職給付引当資産支出	0	0	0
お客様保安キャンペーン事業引当金繰入額			0
業界広報活動事業引当金繰入額			0
お客様保安キャンペーン事業引当金繰入額	0	0	0
業界広報活動事業費引当金繰入額	0	0	0
会館活性化管理費引当金繰入額	0	0	0
次期事業引当金繰入額	3,500,000	1,500,000	△ 2,000,000
事業活動支出計(B)	97,175,000	99,304,000	2,129,000
事業活動収支差額(A) - (B)	565,000	636,000	71,000
当期収支差額	565,000		△ 565,000
前期繰越収支差額	72,628,595		△ 72,628,595
次期繰越収支差額	73,193,595		△ 73,193,595

全国LPガス保安共済事業団鹿児島県支部
令和8年度 収支予算書
(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

(収入の部)

単位：円

勘定科目	8年度予算額 (A)	令和7年度決算額 (B)	差異 (A) - (B)	摘要
募 集 経 費	3,337,000	3,266,329	70,671	
付 保 証 明 経 費	150,000	150,300	△ 300	
利 息 収 入	1,200	1,186	14	
ブ ロ ッ ク 会 議 経 費	0	62,500	△ 62,500	
当期収入合計	3,488,200	3,480,315	7,885	

(支出の部)

単位：円

勘定科目	8年度予算額 (A)	令和7年度決算額 (B)	差異 (A) - (B)	摘要
給 与 等	3,118,200	3,039,340	78,860	
通 信 連 絡 費	100,000	121,140	△ 21,140	
旅 費 交 通 費	0	0	0	
事 務 用 品 費	30,000	27,849	2,151	
印 刷 費	35,000	33,330	1,670	
賃 借 料	170,000	164,760	5,240	
会 議 費	25,000	26,776	△ 1,776	
雑 費	10,000	4,620	5,380	
ブ ロ ッ ク 会 議 費	0	62,500	△ 62,500	
当期支出合計	3,488,200	3,480,315	7,885	

参考資料

○令和7年度 お客様からの相談事例

○2025年度 県内における事故事例

○2025年度 LPガス業者賠償保険統計

令和7年度 お客様相談事例

令和8年3月31日現在

No. 相談受付日 相談者性別 相談者住所

1. 4月2日 女性 鹿児島市

(相談内容)

カセットボンベを処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島市環境局資源循環部資源政策課の連絡先を紹介いたしますので、直接ご連絡方宜しく願いいたします。

2. 4月11日 女性 鹿児島市

(相談内容)

ガス料金を本日入金しました。振込確認したいのですが、よろしいでしょうか。

(回答内容)

ガス料金の振込確認については、供給契約を結んでいる販売店まで直接ご連絡方宜しく願いいたします。

3. 5月12日 男性 鹿児島市

(相談内容)

本日、戸建賃貸住宅への引越しが完了したので、ガスの開栓をお願いしたいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

ガス開栓については、販売店まで直接ご連絡方宜しく願いいたします。販売店が不明な場合は、賃貸契約された不動産会社・オーナーにご確認ください。

4. 5月28日 女性 鹿児島市

(相談内容)

キャンプ用のカセットボンベを処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島市環境局資源循環部資源政策課の連絡先を紹介いたしますので、直接ご連絡方宜しく願いいたします。

5. 7月25日 女性 鹿児島市

(相談内容)

小型のLPガス容器を処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島支部の連絡先を紹介いたしますので、直接ご連絡方宜しく願いいたします。

No. 相談受付日 相談者性別 相談者住所

6. 7月28日 女性 鹿児島市

(相談内容)

LPガスの供給を受けているのですが、ガス料金の支払いについて確認したいことがあります。

(回答内容)

ガス料金のお支払いについては、供給契約を結んでいる販売店まで直接ご連絡方宜しくお願いいたします。

7. 8月29日 女性 鹿児島市

(相談内容)

小型のLPガス容器を処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島支部の連絡先を紹介しますので、直接ご連絡方宜しくお願いいたします。

8. 10月2日 男性 鹿児島市

(相談内容)

本日、戸建賃貸住宅への引越しが完了したので、ガスの開栓をお願いしたいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

ガス開栓については、販売店まで直接ご連絡方宜しくお願いいたします。販売店が不明な場合は、賃貸契約された不動産会社・オーナーにご確認ください。

9. 10月6日 男性 鹿児島市

(相談内容)

カセットボンベを処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島市環境局資源循環部資源政策課の連絡先を紹介しますので、直接ご連絡方宜しくお願いいたします。

10. 10月17日 男性 鹿児島市

(相談内容)

小型のLPガス容器を処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島支部の連絡先を紹介しますので、直接ご連絡方宜しくお願いいたします。

No. 相談受付日 相談者性別 相談者住所

11. 11月27日 男性 鹿児島市

(相談内容)

カセットボンベを処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島市環境局資源循環部資源政策課の連絡先を紹介いたしますので、直接ご連絡方宜しく願います。

12. 12月2日 女性 鹿屋市

(相談内容)

鹿児島市内へ引越しを予定しており、新たな転居先でLPガスの供給を受けたいです。どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島支部の連絡先を紹介いたしますので、直接ご連絡方宜しく願います。

13. 12月3日 女性 鹿児島市

(相談内容)

小型のLPガス容器を処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島支部の連絡先を紹介いたしますので、直接ご連絡方宜しく願います。

14. 令和8年1月19日 女性 鹿児島市

(相談内容)

LPガス料金の支払い口座を変更したいのだが、どのようにすればよいでしょうか。

(回答内容)

現在供給契約を結んでいる販売店まで直接ご連絡のほど宜しく願います。

15. 令和8年1月20日 男性 鹿児島市

(相談内容)

A社からLPガスの供給を受けているのだが、今月のガス料金がとても高かった。給湯器を新品に交換した為、その分が請求に含まれているかどうか気になるが、請求書が手元にないので、確認できない。どのようにすればよいだろうか。

(回答内容)

現在供給契約を結んでいるA社まで直接ご連絡いただき、請求明細(内訳)をご確認のほど願います。

No. 相談受付日 相談者性別 相談者住所

16. 2月5日 男性 鹿児島市

(相談内容)

小型のLPガス容器を処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島支部の連絡先を紹介しますので、直接ご連絡方宜しくお願いいたします。

17. 3月9日 女性 鹿児島市

(相談内容)

カセットボンベを処分したいのですが、どのようにすればよろしいでしょうか。

(回答内容)

鹿児島市環境局資源循環部資源政策課の連絡先を紹介しますので、直接ご連絡方宜しくお願いいたします。

2025年度 鹿児島県内における事故事例

令和8年3月末時点

No.	事故種別	発生年月日	場 所	事 故 概 要	区 分
1	喪失・盗難	R7.7.23	鹿児島市	家主が他界しており現在は空き家であったが、家族の要望により供給設備を存置していた個人宅。配送担当社員がポンベ交換のために訪問したところ、ポンベが無くなっている事を確認。営業担当社員が現場へ出向きポンベが無い事を確認し、警察へ通報。	液石法
2	喪失・盗難	R7.7.28	南九州市	鶏舎のLPガス容器を交換後、荷台での容器固定の不足により、残ガス容器(20kg×1本)を喪失していることが配達途中で発覚。(捜索を継続していたところ、9月1日に連絡があり、容器を発見。本体及び付属部品に損傷なし。)	高圧法
3	漏えい	R7.12.19	鹿児島市	マイコンメーターの使用時間遮断が発生し、家主が不在のため販売事業者が自記圧力計により調査したところ、消費配管からの圧力不保持を確認したため、当該配管の縁切り処置を実施。後日室内配管を調査し、床下埋設部からの漏えいと判断。	液石法

○ 事故区分内訳

液石法：2件(漏えい1件, 喪失・盗難1件)

高圧法：1件(喪失・盗難1件)

合 計：3件

2025年度 業者賠償責任保険統計集計表(2025・10・1～2026・10・1)

2026年3月末現在

支部名	販売所数	LPガス戸数 (戸)	LPガス付保数 (トン)	簡易ガス戸数 (戸)	簡易ガス付保数 (トン)	工業用付保数 (トン)	卸用付保数 (トン)	戸当たり付保数 (トン) 単位:キロ・月	摘要
鹿児島	61	98,637	22,141	10,020	2,306	2,964	35,827	18.7	
大隅	54	46,865	9,474	1,286	137	6,993	11,082	16.8	
曾於	28	21,830	3,580	237	38	2,986	5,120	13.7	
始良霧島	53	62,908	13,401	3,955	579	2,365	4,045	17.8	
北薩	42	37,178	7,121	442	111	3,718	7,316	16.0	
川薩	51	60,106	13,340	3,869	1,281	4,214	4,250	18.5	
南薩	47	27,283	5,777	276	49	2,702	5,061	17.6	
指宿	34	20,070	4,219	283	37	1,896	3,608	17.5	
熊本	23	18,059	2,452	0	0	65	2,234	11.3	
奄美	39	35,317	5,141	8,318	1,574	16	7,183	12.1	
合計	432	428,253	86,646	28,686	6,112	27,919	85,726	16.9	

- 注) 1・上記表は、事業者加入到が義務化されている業者賠償責任保険の付保数量に基づき数字である。
 2・保険統計であるため、実際の使用数量とは必ずしも一致しない。
 3・支部内の市町村に存在する事業所の付保数量と実際の使用数量とは一致しない。
 4・上記表には、(一財)全国LPガス保安共済事業団を通さず、独自に損保会社と契約を結んでいる事業所を含まない。